

事務事業名	農道保全対策事業負担金(島根農道施設地区)	所属部	農林振興部	所属課	農林土木課	
総合計画体系	政策名	<V>挑戦し活力を産みだすまち<<産業>>	所属G	農林道G	課長名	細木浩之
	施策名	<36>農業の振興	担当者名	今岡 久	電話番号	0854-40-1053
	目的	市内の農家	意図	安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。	(内線)	2401
	基本事業名	<107>農業基盤の整備	予算科目	会計 款 大事業 大事業 0:1 3:0 0:6 項 目 中事業 中事業 0:5 6:5 3:7	事業名	県営農道整備事業
目的	担い手農家・担い手以外農家	意図	農業の生産性を維持・向上できるようにする。	事業名	農道保全対策事業負担金	

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度～)
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (H29 年度～ H30 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
事業主体は島根県 県営事業で造成された農道施設(15m以上の橋梁、トンネル)の個別施設計画の策定を島根県が市町村と連携し令和2年度までに実施する。 対象は初回点検未実施の施設となる。 負担率:25%
雲南市対象施設数 橋梁:7か所 トンネル:2か所
H30年度完了

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	30年度実績(30年度に行った主な活動) 事業費調整(負担金支出)、地元調整	元年度計画(元年度に計画する主な活動)				
	② 活動指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)
ア	事業費(負担金)	千円		1,338	690	
イ						
ウ						
エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)	
	農業従事者	ア	受益面積	ha		2,208	2,208	
		イ						
		ウ						
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)		
農道の安心安全な通行や維持管理を図るため、個別施設計画を策定し、保全対策を実施する。	ア	橋梁点検	か所		4	3		
	イ	トンネル点検	か所		1	1		
	ウ							

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳(30年度決算)	② コストの推移	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(計画)
島根農道施設地区(雲南市区分) 事業費:2,759千円 市負担:690千円(25%)	事業費内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円			
		その他	千円			
		一般財源	千円		1,338	690
		事業費計(A)	千円		1,338	690
		正規職員従事人数	人		2	2
	延べ業務時間	時間		10	10	
	人件費計(B)	千円		41	43	
	トータルコスト(A)+(B)	千円		1,379	733	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
農林水産省は橋梁(15m以上)及びトンネルについて、R2年度までに個別施設計画を策定するよう指導している。	特になし。	特になし。

事務事業名	農道保全対策事業負担金(島根農道施設地区)	所属部	農林振興部	所属課	農林土木課
-------	-----------------------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があると理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である * 余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		理由
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	
	農道の安全性や災害対策を図り、恒常的な維持管理を目的とするため。		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	廃止すると個別施設計画が策定できず、安全で適正な施設の管理ができなくなる。	
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	理由
<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない	
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		理由
<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	県営事業のため、もともと業務時間は少ないので削減余地は無い。	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																			
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	●	×	低下		×	×
		コスト																		
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持	●	×																	
低下		×	×																	
県と連携し、引き続き円滑な事業推進に努める。																				